Rotary

上尾ロータリークラブ



2023-2024年度R.I.テーマ

世界に希望を生み出そう

第2997回 例会 2024. 1. 11

No. 2244 週報

発 行 2024年 1月 18日

2023-2024年度

長沼 大策 会 長 幹事 坂本 忠光

門崎 由幸 副会長 小田切宏治 副幹事

編集責任者・公共イメージ向上委員会 委員長 尾花 正明

ゲスト

埼玉県教育局市町村支援部

文化資源課 指定文化財担当 主幹 内田/幸彦様

行事予定

1月25日 氷川鍬神社様へ初詣 新年例会(四川飯店)

2月 1日

<第3,000回例会> 卓話 日本薬科大学

学長 都築 稔様 2月10日 インターシティ

ミーティング(桶川) 2月15日 卓話 関口和夫会員

2月22日 定款の規定により休会 2月29日 卓話 五郎丸典正樣

「ハラスメント対策」

会長あいさつ



2024年第一回目の例会になります。あけましておめでとうございま すと言えたのは元日の午後までで、夕方4時10分に、マグニチュード 7.6、最大震度7の大きな地震が起こりお正月ムードが一変しました。 令和6年能登半島地震がおきて10日が過ぎ、本日までで200名を超える 方がお亡くなりになっています。亡くなられた方のご冥福をお祈り申 し上げます。被害の大きさは甚大で、ニュース等で皆さんもご承知と 思います。輪島市、珠洲市などでことさら被害は大きく、当クラブに 卓話に来たこともある七尾市の和倉温泉・加賀屋さんも再開のめどが たたず当面の間、休館となっていて、温泉街・観光施設をはじめ各産 業・経済界でも大きな損失が広がっています。被災された方へお見舞 いを申し上げ、私たちももちろん支援を行わせていただきます。支援 が速いなと感じたのは各地の青年会議所さんでしょうか。ロータリー で速かったのは大宮のローターアクトさんでいち早く募金を始めてい ました。この後、理事会で義捐金等、支援について話しあわせていた だこうと思います。 さて新年になり、下期の予定を少しご連絡させていただきます。

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。

いと思います。

◇1月25日、四川飯店での新年例会ですが、予定どおりに開催した

◇2月1日、第3,000回記念例会はオープン例会とし、日本薬科大学の 都築稔学長に卓話を披露していただきます。

 $\Diamond 2$ 月10日には桶川でIMが開催されます。3月19日にはIMゴルフも 予定されています。

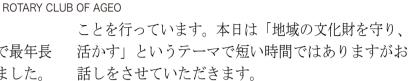
◇4月~5月頃、親睦旅行を予定しています。行先は東日本大震災か ら10年以上たっても復興がままならない東北地方を予定しています。

◇建城400年の節目である台湾、姉妹クラブ、台南東北RCさんへも訪問

しなければならないと思い、初夏あたりに訪ねようと思っていました が、一拍おいて創立32周年記念式典が開催されるであろう12月頃、門 崎年度で訪問したいと考えています。 ◇全国ロータリークラブ野球大会(甲子園)について今年は練習とさ せていただき、費用の積み立ても行って、門崎年度の後半、2025年の

話しを変えて会員についてです。12月末で最年長

Rotary 3



だった井上清会員が高齢を理由に退会されました。

夏に甲子園を目指したいと思います。

1月1日現在、33名になった当クラブ会員数ですが、 暮れに新会員推薦伺いをさせていただいたとおり新 たに2名の会員が今後入会しますので会員数は35名 になります。来週以降、入会式を行いたいと思いま それと近況ですが、1月8日に、スポーツ少年団 のバレーボール冬季大会 上尾ロータリークラブ杯 が鴨川小学校体育館で開催されました。上尾クラブ、

あずまJVC、近隣の大成ジュニアバレーボールクラ ブの3チームによる熱戦が繰り広げられ、上尾クラ ブが優勝しました。 順不同でまとまらないあいさつとなりましたが、 本日もどうぞよろしくお願いいたします。 幹 事 報

坂本 忠光 幹事 ◇1月のロータリーレー

トは1ドル=141円で

◇会費納入のお願いを皆 様にお配りしています。

◇RLI PartⅢが1月27 🐚 日(土)に開催され、門崎副会長が出席の予定です。

◇地区会員増強維持部門から「ワイン同好会のお誘 い」が届いています。3月1日開催予定。詳細は幹 事までお問い合わせください。

例会主題 地域の文化財を守り、活かす 埼玉県教育局市町村支援部 文化資源課 指定文化財担当 主幹 内田幸彦様 本日は県政出前講座と

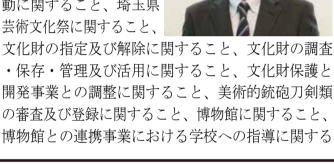
動に関すること、埼玉県 芸術文化祭に関すること、

記載されています。

いうことでお伺いさせて

いただきました。文化資

源課の仕事では、文化活



文化財は、有形文化財、無形文化財、民俗文化財、 記念物、文化的景観、伝統的建造物群の6類型があ ります。埼玉県の代表的な事例を紹介すると、有形

まずは日本の文化財6類型を紹介します。日本の

文化財では歓喜院聖天堂(熊谷市)、武蔵埼玉稲荷 山古墳群出土遺物(行田市)があります。無形文化 財は細川紙(小川町・東秩父村)。民俗文化財は上 尾の摘田・畑作用具(上尾市)、秩父祭の屋台行事 と神楽(秩父市)。記念物では埼玉古墳群(行田市)、 長瀞(長瀞町・皆野町)、宝蔵寺沼ムジナモ自生地 (羽生市)。文化的景観は県内では指定がなく、伝 統的建造物群は川越市川越伝統的建造物群保存地区 (川越市) があります。 ここから文化財の種別と価値基準についてご紹介 させていただきます。有形文化財と無形文化財の価 値基準は、歴史上または芸術上価値の高いものです。 民俗文化財の価値基準は、国民の生活の推移の理解

に欠くことのできないもの。史跡・名勝・天然記念

物の価値基準は、印歴史上または学術上価値の高い もの、川芸術上または鑑賞上価値の高いもの、火学 術上価値の高いものになります。文化的景観の価値 基準は、国民の生活または生業の理解のため欠くこ とのできないものです。伝統的建造物群は基準があ ってないようなものなのですが、価値基準は、価値 の高いものとなっています。6類型以外の文化財に は、埋蔵文化財と文化財保存技術もあります。 いま申し上げたところまでが日本の文化財の大枠 です。本日はせっかく上尾市さんにお招きいただい たので、上尾市の国・県指定等文化財を紹介したい と思います。国指定の重要有形民俗文化財は「上尾 の摘田・畑作用具」1件です。県指定は5件あり、

①永楽通宝紋鞍(県指定有形文化財 工芸品)、②

殿山遺跡出土旧石器(県指定有形文化財 考古資料)、

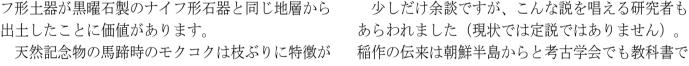
③平方祇園祭のどろいんきょ行事(県指定・県選択

無形民俗文化財)、④馬蹄時のモクコク(県指定天 然記念物)、⑤徳星寺の大カヤ及び暖帯林(県指定 天然記念物)です。 永楽通宝紋鞍 付 鐙(あぶみ)一双は、原市の妙 厳寺が所有。黒漆塗りで前輪と後輪に永楽通宝紋の 蒔絵があるのが特徴で、居木に永正2年(1505年) の年紀と花押が刻印されています。家譜によれば織



Rotary

ROTARY CLUB OF AGEO



あります。樹高8.2m、幹周り2.1mに達する盆栽の ような美しい姿の大木だということで指定され、現 在の樹高は12.5m、幹周りは2.6mに成長していま

出土したことに価値があります。

田信長から鞍を拝領したと『新編武蔵風土記稿』に

す(平成22年時点)。 徳星寺の大カヤ及び暖帯林は、カヤの巨木と、シ ラカシ・スダジイ・ヤブツバキ・ヒサカキ等からな る暖温帯林として天然記念物に指定されました。 ここからは令和3年に上尾市唯一の国指定文化財

となった「上尾の摘田・畑作用具」についてご説明 します。上尾市がお持ちで、現在は大石南小の文化 財資料室に保管されています。点数は750点あり、 内訳は摘田用具405点、畑作用具345点ありま す。生産・生業に用いるもの、地域的特色を示すも のとして指定されました。概要は、日本の稲作は田 植えを行う植田が一般的に知られていますが、かつ ては水稲の直播き栽培も広く行われていて、関東地

方では摘田と呼ばれ、大宮台地とその周辺地域に集 中的にみられました。摘田は、明治以後の水田開発 や農業技術の進歩によって消滅しましたが、遅くま で摘田を続けていた上尾市域では、摘田用具の残存 度が高く、農業の基盤であった畑作の用具とともに 収集され、体系的に整理されています。関東平野に おける台地上での農業経営や畑作地域における稲作 の地域的な様相を知ることができる資料群であり、 我が国の稲作栽培や農耕文化の変遷を理解する上で 重要という理由から、国の重要有形民俗文化財に指 定されました。つい最近、1月7日には「全国初! 『摘田』の常設展示 ジオラマや体験で知る"昔の 上尾"重文指定された畑作用具なども」という見出 しで埼玉新聞に記事が掲載されました。 <以下引用> 埼玉県上尾市の国重要有形民俗文化財「上尾の摘田 (つみた)・畑作用売具」が重文指定から3年を経 て、ようやく常設で展示されることになった。昨年 末に市自然学習館がリニューアルされ、専用のコー ナーが完成した。季節ごとの摘田稲作の作業風景を あともう1つ、平方祇園祭のどろいんきょ行事を 況が変化する中で、文化財を確実に継承していくた 紹介します。平成23年に県の無形民俗文化財に指定 めに文化財保護法が改正されました。そこでは、文

も示されてきましたが、朝鮮半島ルートでまず直播 法がAルート=第1波として持ち込まれて、その後 にBルートで中国江南地方から南九州に江南少数民 族系稲作民が来往し、かれらが田植え法を持ち込ん だという説「日本列島への稲作伝来の2段階・2系 統説」が、つい最近2023年11月に唱えられました

(河野通明2023「「17-18世紀の民族ルネサンス」

再現したジオラマを鑑賞したり、用具を実際に触っ

て体験できるようになっている。訪れた人は「昔の

人が使っていた道具を大切に保存することは素晴ら

しいこと。見られる機会ができて良かった」と話す。

説の提起」『民具研究第168号』)。



ていただき、公開の機会に直接ご覧いただき、その 価値を実感していただければ幸いです。ご清聴いた だき、ありがとうございました。 RUTANT ULUD

化財をまちづくりに活かしつつ、文化財継承の担い

手を確保して、地域社会総がかりで取り組んでいく

体制づくりを計画的に進めることが目指されていま

す。まずは身近な文化財について、その存在を知っ

の上で若い衆がいんきょ神輿を転がして泥まみれに します。いんきょ神輿を山車に見立ててその上で踊 りを踊ったりもします。どろいんきょ行事の評価は、 他に比類を見ない行事内容をもって地域に定着して いること、行事の担い手の年齢層は幅広く復活以降 30年以上が経過し安定して継承されていること、地 域的な特色を持った祇園祭として夏祭りの民俗的要 素やその変遷を考える上で貴重であることが挙げら れます。 おわりに、近年、少子高齢化・過疎化等、社会状 2240 新年あけましておめでとうございます! 村岡会員 今朝、事務所荒らしにあいました。 長沼会長/坂本幹事/門崎副会長/小田切副幹事/大塚信郎会員/ 尾花会員/大木保司会員/大塚崇行会員/齋藤博重会員/深澤会員/ 関口和夫会員/藤村会員/齋藤哲雄会員/樋口会員/宇多村会員/

されました。概要ですが、荒川舟運の河岸場として

栄えた上尾市平方の八枝神社で7月下旬の土・日曜

日に行われる祇園祭の一部です。大正12年(1923年)

までは平方の上宿・下宿・南・新田の4地区合同で

実施され、一時中断後、昭和50年に上宿のみで復活 しました(祇園祭そのものは現在も4地区で実施)。

どろいんきょは個人宅に設けられる数か所の神酒所

で行われます。あらかじめ庭に水を撒いておき、泥

出席率

会員数

出席対象者

出席者数

出席免除者欠席 5

28

22

78.57% 斎藤修弘会員/丹井会員/大木崇寛会員/関口良康会員/山崎会員/木田会員 令和5年度 上尾市スポーツ少年団 バレーボール冬季大会 2024.1.8 於:鴨川小学校体育館 上尾ローダリークラブ杯開催

ロータリークラブ杯を争奪すべく総当たりで熱戦を繰り広げました。試合ではファインプレーが随所で見ら れ、元気に楽しくプレイが展開されました。

市内の上尾クラブ、あずまJVC、近隣の大成ジュニアバレーボールクラブの3チームがエントリーし、







例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303 & 例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799